

泉河撮 OB

安心・信頼、生きがいあふれる21世紀、みんなと共に！

NTT労働組合退職者の会・大阪支部協議会

発行責任者 中井 秀禮

編集責任者 池尻 貞男

☎553-0003

大阪市福島区福島3丁目1-73

コミュニティープラザ大阪内

Tel.(06)6451-8100 Fax.(06)6136-8126



HP

第20回 定期総会報告



議長団(なにわブロック)就任挨拶 向井議長 村上議長



中井会長挨拶



上野副会長(中央協)代表しての挨拶



林事務局長(大阪退職者連合)代表しての挨拶



瀧本会長(和歌山県支部協)代表しての挨拶



池尻事務局長報告・提案



川下代議員(なにわブロック)質問・提起



坂田代議員(河内ブロック)質問・提起

雑録 六記

10月から暮らしが変わる

10月から暮らしに関する様々な制度が変わりました。

「年金」

年金受給に必要な加入期間の10年への短縮で、受給対象に加わった人に支給が始まります。年金額は加入期間に応じて決まり、基礎年金の月額10年だと約1万6千円、25年なら約4万円だ。

「医療」

医療療養病床の入院患者の光熱水費負担拡大。65歳以上が対象で、軽症者は1日320円から370円に。今は自己負担がない重症者らからも200円の徴収を始める。

「労働」

育児休暇が最長2年に。現代は最長1年半の育児が、最長2年まで取れるようになる。

最低賃金の引上げ。都道府県ごとに順次改定。全国平均の時給は25円増の848円。

「サービス」

個人向けの宅配便料金の値上げ。ヤマト運輸が個人客向けの基本運賃を平均15%ほど値上げ。

「食品」

ばれいしょでんぷん値上げ。JA全農が出荷価格を1割値上げ。片栗粉などの食品価格に影響をする可能性がある。

「税金」

訪日客の免税制度を拡充。外国人観光客が国内の酒蔵やビール醸造所で酒を買った場合の酒税を免除。

医療療養病床の入院患者の光熱水費負担拡大、郵便・宅配便の値上げ、食料品の値上げなど、私達の暮らしはどうなるのでしょうか。衆議院選挙真只中での執筆で、「年金・医療・介護」を大切にする党に頑張って貰いたいです。

I・S

2017年度「いきいき講座」を 前進させるために新たな出発を

第20回定期総会での重点事項の具体的進め方について、会員の協力と『知恵・協力』を頂きながら着実に前進させるための『いきいき講座』プロジェクトチーム(PTという)を立ち上げて取り組むことを決定しました。

今後のあり方等について、18年間の歴史を評価し、一度立ち止まり、『講座の抜本的』見直しをPTで早急にこれまでの「経過、その総括」を含めて、より具体的な進路を提起することとします。

1. 経過

- (1) その歴史は、1998年11月14日(土) NTT労働組合退職者の会大阪支部協議会結成に伴い、大阪支部協議会として年間活動の柱となる行事の「企画、立案」にあたり、全会員の「幅広い文化的活動で会員相互の繋がりを重視」した行事として、「学習交流」の名称で1999年3月～2000年4月19日まで実施、その2年後の2001年5月8日から「学習交流」を『いきいき講座』に改名、現在に至っています。
- (2) 今日まで講座内容は、『いきいき講座』と『カルチャー講座』が並行して実施された経過があり、双方のカリキュラムが似通い、互いの価値を統合

して合理的に運営すればとの意見提起、指摘を受けて見直しを行ってきました。それが、今日のスタイルとなっています。

- (3) 今日まで、
「いきいき講座の「キャッチフレーズ」
・ 講座の目的は、『楽しく学ぶ』こと!
Education 教育
Culture 教養=文化
教育TO教養=「いくこと、やること」を計画・実践し楽しく学ぼう
いきいき講座としています。

2. 具体的実施:その講座内容等

- (1) 講座開講時期・期間
概ね、4月～10月目途に閉講
- (2) 13:00～17:00
- (3) 講座回数:4回～8回
- (4) 開催会場:NTTコンポ大阪大ホール
当面コンポホールとしますが、ホールの今後の動向により、公共施設等に切り替える。
- (5) 受講者の目安:50名～100名程度
がこれまでの実績。
- (6) 講座の内容(これまでの講座を含む)
①労働 政治 社会 娯楽 スポーツ 健康 医学 等々
②屋内(座学方式)
屋外(体験 観劇 観覧)等々
③その他多種多様に亘るカリキュラム
- (7) 講座受講
①有料
②講座皆勤賞(粗品、クオカード)等 バラバラ
③初受講者への受講料免除(1回限り)
④受講者のリピート状況:90%有
会員少なく、ブロック委員が多い
- (8) これまでの講座進行
①事務局と幹事会メンバーで、企画・運営(会場確保・講師折衝・講座案作成・カリキュラム作成まで実施
②幹事会(ブロック)とブロック委員が企画・運営の全てを実施する方法で進めてきた。

吉川さおり 参議院議員



吉川さおり3期目のチャレンジ

吉川さおりの基本政策(理解しやすく)

2年後の2019年に実施される「第25回参議院議員選挙」について、2017年7月11日～12日に開催されたNTT労働組合第20回定期全国大会において、満場一致で3期目の擁立を決定しました。

頑張り屋の吉川議員から【さおりの基本政策】を示して頂きました。

3つの理念

1. 生活者の視点に立った政治の推進
2. 誰もが「夢や希望を持てる社会の実現」
3. 思いを託せる政治の実現

5つの政策

1. 東日本大震災・熊本地震、各地の豪雨災害から復旧、復興、防災行政の推進
2. 雇用の環境整備
3. 維持可能な社会保障制度の確立
4. 地方分権社会の推進
5. 情報通信技術(ICT)利活用の推進

《一度立ち止まって》

3. 『いきいき講座』の今後のあり方

- (1) 1.項の「経過」でも述べたが、「学習交流会」として

の2年、そして「いきいき講座」としての16年併せて18年間に亘り、教育と教養の理念を基本に幅広い『文化的活動・会員相互の繋がりを重視すること』を目的として大阪支部協議会の重要な行事として、運営をしてきましたこれまでに多くの受講会員が「学び・交流」をすることが出来たことは多くの成果を導き出したと判断します。

- (2) しかし、重要な行事に携わってきた幹事会役員の経年劣化現象が「体力・知力」そして、課題に対する立案へのマンネリ化が顕著に伺えます。
- (3) 以上、経過と状況その問題点等を克服するために『いきいき講座』抜本的見直しのPTを立ち上げ

て早急に取り組むこととします。

(なお、下記の担当は、総会で承認を受けたメンバー)

区 分	役職氏名	
事務局	中井会長	有本副会長
	金高副会長	池尻事務局長
	掛川事務局次長	
河 内 泉 州 北 摂 なにわ	西脇副会長	西浦副ブロック長
	杉町副会長	櫻井事務長
	槌本副会長	森上ブロック委員
	益岡副会長	市川ブロック委員

2017年度第20回支部協議会定期総会で 会員6,250名が「明るく、楽しく、元気よく」 そして、住みよい高齢化社会を実現しよう

第20回支部定期総会は、2017年10月6日(金)桜ノ宮 大阪リバーサイドで、構成162名で開催されました。

衆議院の解散風の中での開催となりましたが、吉川さおり組織内議員がいち早く駆けつけて頂き、総会開催前でしたが時間調整し、出席者への国会情勢さらには、自身の2年後の参議院議員への決意を込めて報告し、次の会場「京都支部協議会」、そして静岡へと元気に出発しました。

その後総会が開催され、司会に杉町副会長の開催挨拶そして仮議長に就任、議長団に「なにわブロック向井代議員、村上代議員」を提案、満場一致で両議長を選出しました。昨年度の北摂ブロック2名の女性議長に続く議長で、丁寧さ、和やかな名議長に代議員も議事進行に協力し、順調に議事が進行しました。

初めに大阪支部協議会を代表して「中井会長挨拶」があり特に以下の考えが示されました。

①危機管理マニュアル作成について

一番大切なことは、「天災は忘れた頃にやってくる、来てほしくはありませんが」「来ると思わなければなりません」急迫時は、自らの身は自らが守るが基本です。この事を基に6,250名会員の「安否確認」のあり方について、現在進行中の危機管理マニュアル作成PT会議をより充実させ、一定の考え方(案)を示すこととします。

②いきいき講座について

いきいき講座は、「我が支部協議会のメイン行事」として運営されて来ました。多くの受講会員が「学び」「交流」をし、より一層の会員相互の繋がりが築かれてきたことから当初の目的を果たしたと判断しますが、これまで幹事会が企画・立案する等努力は大いに伺えるが役員の高齢化で体力・知力・課題(テーマ)に対する応用力と行事のマンネリ化による講座への意欲の低下が現実のものと

して直視しなければなりません。

今後早急にPTを立ち上げて「いきいき講座のあり方」についてこの際、「一度立ち止り」抜本見直しも含み議論を進めます。

③ブロック合同懇親会

支部協議会20年目を迎え、節目の行事と位置づけ、4ブロックが「主体」となって開催に向けての取り組みを進めます。

主役は、4ブロック長でありサポートとしてブロック長の指名する会員が加わり企画・運営を進めることとします。

④第48回衆議院選挙について

9月28日解散、10月10日公示10月22日投票となり、民進党解党希望との合流に至る経過、結論その他に対して多くの議論がありますが、大阪支部協議会は、「安心・信頼の社会保障制度」の実現に向けて実践行動する候補者を推薦・支援します。

⑤電気通信共済会社員選挙

制度改正により、退職者の会大阪支部協議会代表として「市川 隆君(なにわブロック)」を推薦し、以下の日程で

告示11月25日 投票12月20日

投票が行われます、是非ともご協力ください。(投票用紙は、選挙該当者に郵送されます。ご注意ください)

・電気通信共済会社員選挙資格の皆さんの投票、是非お願いします。

引き続き、向井議長から来賓の方々を紹介、始めに中央協議会代表「上野副会長」、続いてN T T労働組合関西総支部「青木副執行委員長」、更には大阪退職者連合「林事務局長」、引き続き退職者の会和歌山県協議会「瀧本会長」、そしてN T T西日本(株)関西事業本部「総

務部長」に続き、全電通社会福祉事業団代表等多くの方々からのご挨拶を頂きました。

特に組織内奈良市議会樋口清二郎市議員が駆けつけて、当選の喜びと御礼の挨拶があり満場の応援拍手を送りました。

2017年活動方針(案)について、村上議長が進行、

各項目ごとに確認、決定を行いすべての議案について、

①2016年度一年の活動を振り返って

②2016年度決算報告 ③2016年度会計監査報告

④2017年度活動方針(案)

⑤2017年予算(案)

満場一致の決定をしました。

2017年度活動方針

【重点取り組み】

1. 危機管理マニュアル(手引)作成について

(1) NTT労働組合退職者の会中央協議会により、作成された「危機管理マニュアル」を基本に、「現・退一致」の重要な取り組みと位置づけ、大阪グループ連絡会とより密接な連携を今後も更に維持継続することとします。

(2) 2016年度での安否確認活動「お元気ですかコール」を実施した結果、「不在、留守番電話」等で確認できなかった会員に対して、より具体的対応方法等を「幹事会」で論議し進めることとします。なお、素案作成にあたっては、PTを設置することとします。

2. いきいき講座について

講座運営等に対する、マンネリ化の改善策として、抜本的な見直しを視野に入れて、第20回定期総会後、速やかに「いきいき講座」見直しPTを設置し取り組むこととします。

3. 4ブロック合同懇親会開催について

(1) 各ブロック懇親会、個別開催を大阪支部協議会20年目を迎え、節目の記念行事として4ブロック開催を本総会で確認し、具体的実施等については、総会終了後、PTを設置して実施に向けた取り組みを行なうこととします。

(2) 検討事項 ①時期 ②場所 ③規模 ④具体的内容 ⑤諸経費等 (3) 構成 事務局 各ブロック

【具体的取り組み】

1. 事務局の運営について

(1) 事務局体制については、昨年を継承し、6人体制とします。

会長:1名、副会長:若干名、事務局長:1名、事務局次長:若干名

(2) 事務局運営は、原則週5日(月～金)とし、事務局員は、原則週4日、支部協議会業務(月～金)とし、毎朝朝会(ミーティング)において、日常行動を周知、共有化します。

(3) 幹事会に向けて、原則、月1回の事務局会議を開催し、また、課題解消のため、必要の都度、拡大事務局会議等を開催し、情報の共有に努めます。

(4) 会報「摂河泉OB」の企画・紙面構成・データ収集、広報活動等への支援を要請します。

2. 会員拡大の取り組み

(1) 大阪グループ連絡会の「退職予定者説明会」に参加し「退職者の会」のPRを行ないます。

(2) 年度途中での退職予定者に対して、大阪グループ連絡会と連携を密にして各分会説明会の開催を要望して行きます。

(3) 女性会員による双方向活動前進のため、女子会を継承して行きます。

(4) 遺族会員の加入については、積極的に取り組みます。

3. 退職共済の取り組み

(1) 共済に関する業務処理の効率化を図ると共に、加入促進月間や、会費納入時に対応するため、NTT労働組合関西総支部と電通共済近畿ブロック推進部門と連携を密にし、取り組みます。

4. コミュニケーションの充実

(1) 会報「摂河泉OB」の発行は、奇数月の年6回(11・1・3・5・7・9月)発行とします。また、編集委員会の開催で、より親しみが持てる「紙面構成」に向け努めます。

(2) 各ブロック、各サークルのブログ更新支援とブログ作成基本勉強会を開催します。

5. イベントの取り組み

(1) 泊旅行については、今年度は計画・実施を行ないます。

(2) ウォークラリー月間行事(5月)については、継続して取り組み、期間中のハイキングについては、昨年同様、実施します。

(3) 各ブロックのレク行事について

①ブロック合同によるレク行事は、一巡を機会に評価面&反省面を踏まえ、ブロックごとの実施について、次のローテーションで行なうこととします。

②実施月:4月 5月 ③年間実施:2ブロック

④年度別実施

区分	月	ブロック	月	ブロック	区分	月	ブロック	月	ブロック
2018	4月	河内	5月	泉州	2020	4月	北摂	5月	なにわ
2019	4月	なにわ	5月	北摂	2021	4月	泉州	5月	河内

(4) 大阪支部協議会主催、第14回グラウンドゴルフ大会は昨年同様、支部協議会の重要な行事と位置づけ、実施します。

6. 文化活動の取り組み

(1) サークル活動については、会報「摂河泉OB」での紹介、各サークルのブログでも活動を紹介するなどPRに努めます。

7. 福祉活動の取り組み

- (1) 愛のキャンパは、引き続き取り組み、会報「摂河泉OB」を活用して、さらにPRに努めます。
- (2) 愛の家、工房みさき、愛ハート須磨等からの要請については、大阪グループ連絡会と連携して対処します。
- (3) 物資収集は継続して行ない、愛の家へ寄贈します。
- (4) 情報労連主催の「全国環境統一行動」への参加要請には、「現・退一致」の観点から積極的に参加します。

8. 平和行動の取り組み

- (1) 平和4行動について、従前の取り組みを踏襲し、各行動への参加者数の見直しをすることとします。
- (2) 支部独自行動について
 - ① 探索場所等の確定については、事務局で調査・選定・企画・立案し、幹事会に提案・報告し実施することとします。
 - ② 探索の内容については、語り部として、各ブロックでの報告を行なうこととします。
- (3) 平和行動の参加について
 - ① 4行動については、原則ブロック委員としますが、より難しい場合は、ブロック長の推薦とします。
 - ② 支部独自の行動は、幹事会メンバーからの選出とします。

9. 政治活動の取り組み

- (1) 第25回参議院議員選挙の取り組みについて
勤労者・生活者・納税者の視点に立った政治基盤の確立等、極めて重要な戦いであるとの認識のもと、組織内予定候補者『吉川 さおり』(比例代表)の3選に向け、現・退一致の取り組みを行なうこととします。
- (2) 第48回衆議院議員選挙の取り組み
解散総選挙を視野に入れ、中央協議会の指導のもと、取り組むこととします。
具体的には、組織内、準組織内、組織重点候補を始め、すべての推薦候補者の勝利に向け取り組むこととします。
- (3) アピール21の活動は、中央協議会の指導に沿って、取り組みを行ないます。
- (4) 情報労連近畿地区協議会、NTT労働組合大阪グループ連絡会、大阪退職者連合等からの要請に協力します。
- (5) 政治学習会は、昨年同様、継続して行ないます。

10. 共闘活動の取り組み

- (1) NTT労働組合大阪グループ連絡会と「現・退一致」の立場から各種活動に参画を行ないます。
- (2) 大阪退職者連合の要請により、役員派遣、活動要請に協力します。

11. ブロック活動の取り組み

- (1) ブロックの体制については、昨年同様とします。
ブロック長 (大阪支部協議会幹事会副会長兼任) 1名 副ブロック長 (大阪支部協議会幹事会幹事兼任) 1名
事務長 (大阪支部協議会幹事会幹事兼任) 1名 以上

二〇一七年度NTT労働組合退職者の会 大阪支部協議会
よろしく願いいたします



15年 役員表彰者



(敬称略)

小野(河内) 武田(河内) 松田(河内)
淡田(泉州) 川崎(泉州) 谷口(泉州)
中井(泉州) 南部(泉州) 中村(泉州)
林(泉州) 福西(泉州) 佛原(なにわ)

退任役員

奥村 前会計監査 堀井 副ブロック長
辻井 事務局次長



大阪支部協議会の運営を支えていただきありがとうございました。今後は、各ブロックの委員としてお支え頂ますようよろしくお願いいたします。

2017年度予算

会計監査報告書

2017年10月2日

N T T 労働退職者の会 大阪支部協議会
会長 中井 秀禮 殿

会計監査

奥村 忠弘

菅野 初美



2016年度決算(2016年10月1日～2017年9月30日)の一般会計及び特別会計の会計監査を2017年10月2日に実施しましたので下記のとおり報告いたします。

1. 一般会計

(1) 現金 2017年10月2日現在の現金残高 79,632 円については、現金出納帳残高と符合していました。

(2) 預金 2017年10月2日現在の預金残高 5,877,906 円については、預金出納帳残高と符合していました。なお、内訳は次の通りです。

労働金庫 4,868,463 円

郵便振替 1,009,443 円

(3) 有価証券 労働金庫定期預金 10,000 円

2. 特別会計

(1) 現金 2017年10月2日現在の現金残高 150,967 円については、現金出納帳残高と符合していました。

(2) 預金 2017年10月2日現在の預金残高 12,913,391 円については、預金出納帳残高と符合していました。

労働金庫普通預金 7,851,394 円 労働金庫定期預金 5,061,997 円

3. 監査結果

(1) 2016年度決算(2016年10月1日～2017年9月30日)の一般会計及び特別会計の現金及び預金、有価証券(労働金庫)は、関係帳簿並びに証拠書類と一致しており、相違ないことを確認いたしました。

(2) 2016年度決算(2016年10月1日～2017年9月30日)の一般会計及び特別会計の財務諸表は、各元帳及び補助簿並びに証拠書類により調査の結果、その内容について正確に作成されていることを確認しました。

以上

収入の部					
主科目	内容科目	前年度予算	執行額	予算額	前年度予算比
会費		14,160,000	14,496,000	14,160,000	0
交付金		7,860,800	7,861,000	8,000,000	139,200
雑収入		1,501,000	1,503,690	1,501,000	0
繰越収入		4,371,307	4,371,307	5,906,538	1,535,231
計		27,893,107	28,231,997	29,567,538	1,674,431
支出の部					
主科目	内容科目	前年度予算	執行額	予算額	前年度比
旅費	出張旅費	330,000	269,980	200,000	▲ 130,000
	雑交通費	800,000	599,190	800,000	0
	旅費雑費	50,000	50,000	50,000	0
計		1,180,000	919,170	1,050,000	▲ 130,000
物品費	消耗品費	300,000	228,268	300,000	0
計		300,000	228,268	300,000	0
経費	事務局費	2,000,000	1,785,761	2,155,000	155,000
	会報費	5,800,000	5,294,492	6,170,000	370,000
	文化活動費	2,000,000	1,014,194	2,550,000	550,000
	組織活動費	1,700,000	1,260,203	1,700,000	0
	通信費	300,000	305,793	345,000	45,000
	慶弔費	900,000	775,475	900,000	0
	雑費	200,000	123,296	200,000	0
計		12,900,000	10,559,214	14,020,000	1,120,000
会議費	総会費	1,500,000	899,813	1,960,000	460,000
	事務局会議	200,000	177,960	200,000	0
	幹事会	1,000,000	841,987	1,000,000	0
	諸会議	800,000	637,047	800,000	0
計		3,500,000	2,556,807	3,960,000	460,000
ブロック費等		8,062,000	8,062,000	7,883,600	▲ 178,400
河内2,621,000、泉州1,591,400、北摂1,730,000、なにわ1,941,200		河内2110名×1,100円 +一律30万円	なにわ1492名×1,100円 +一律30万円		
		泉州1174名×1,100円 +一律30万円	北摂1300名×1,100円 +一律30万円		
予備費		1,951,107		2,353,938	402,831
合計		25,942,000	22,325,459	27,213,600	1,271,600

12万人の仲間と「明るく・楽しく・元気よく」日常活動(互いに助け合い)

「現・退一致の活動」で組織強化

第19回退職者の会全国総会は、9月27日東京で開催され、全国の支部協議会から240名が参加(大阪支部協議会代議員5名、傍聴4名:各ブロック事務長)出席した。



議長に埼玉県協議会荻沼会長を選出後、中央協議会石原会長の挨拶があり、「想定される衆議院議員選挙には「現・退一致の取り組みで組織内並びに推薦する全員の必勝に向けて頑張ろう」と力強く訴えた。

N T T 中央本部喜井新委員長から、組織のキーワードは、「職場を原点」現役の組織強化で退職者の会との連携強化がさらに増すことで強いN T T 労働組合を構築すると訴えた。組織内議員3人からの国会における与党の横暴、法律を蔑ろにする行動を体を張って阻止してきている。議員数の力関係を痛感している。しかし、総選挙では、「国民目線で、日常生活をしっかりしたものになる国の姿を創るため戦う」との決意表明が示された。

各種報告、提案があり、①2016年度活動報告②2017年活動方針(具体的取り組み)③2016年度決算報告④2017年度予算案⑤2016年度会計監査報告が行われ、満場一致で確認した。

特に東日本大震災、熊本震災からの復興・再生支援、会と会員のコミュニケーションの充実③政治活動の推進など各支部協議会で実践することを確認した。最後に石原会長の「団結ガンバろう」を三唱して締めくくった。

今回3人の退任があり、その労苦に感謝の拍手が送られた。ありがとうございました。

福島県支部協議会 富岡地区協議会の解散
会員がばらばらに(一部帰宅困難地域)

総会で、福島県支部協議会より、東京電力福島原発の爆発で、二度と自宅に戻れない住民(15,960名)、その地区は、富岡地区で、「退職者の会富岡地区協議会」の所在地です。

しかし、帰宅困難地域である以上、活動ができない為に涙の解散を決断されました。風化させてはならないこの現状を心に刻むと共に、原発の恐ろしさを訴え続けることが大切です。

ありがとうだより

おめでとうございます。

9月

【米寿】

岩井 忠雄(芦屋市)
高河原和則(門真市)
斎藤 光明(流山市)
岡河 光廣(川西市)
滝 清(堺市)
八木 實(藤井寺市)
竹下 孝男(河内長野市)
中谷 寛治(交野市)
阪井みよ子(西宮市)

【古希】

林 邦明(大阪市)
高屋 友一(東大阪市)
柴田 好彦(箕面市)
服部 和美(大阪市)
豊生 幸三(池田市)
藤原 学(守口市)
今井 律三(枚方市)
安田 悦久(柏原市)
橋本 義明(四条畷市)
西木 則昭(堺市)
山中 藤男(八尾市)

樋口 房子(大阪市)
西光 楳巳(堺市)
吉川 文男(奈良市)
巳野 博(堺市)
福永 祐子(河内長野市)
牛場 光雄(草津市)
北村智恵子(東大阪市)
藤本 敏典(東大阪市)
福田 訓正(大阪市)
山村 幸博(和泉市市)
東川 正壽(柏原市)
中村美登里(大阪市)
桶谷久太郎(泉南市)

10月

【喜寿】

市川紀久子(富田林市)
脇野 清記(草津市)
福田 靖子(岐阜市)
藤後 順子(門真市)
田中 清志(吹田市)
佐々木博子(大阪市)
杉田 安男(柏原市)
篠原 武(東大阪市)
富田 正恒(南河内郡)
山口 富夫(磯城郡)
中瀬 龍男(富田林市)
西村 朗(交野市)
奥山 頼造(寝屋川市)
新谷 順子(八尾市)

米田 恵一(泉佐野市)
谷為 桂次(貝塚市)
山本 實(大阪狭山市)
浜田 昭則(大阪市)
池田 博(羽曳野市)
中村 徹治(堺市)
茂田 泰男(堺市)
大野 修(生駒郡)
小原 恒夫(大野市)
植村 俊弘(京都市)
都出 忠臣(加古川市)
植田 定一(東大阪市)
東地 実(徳島市)
中野 幸江(茨木市)

【米寿】

松浦 静子(堺市)
四方 妙子(神戸市)
浅田 周治(伊丹市)
中 敏夫(生駒郡)
西田 和男(奈良市)
藤田 秋男(大阪市)
服部多津子(磯城郡)
玉木 延夫(大阪市)
山田 忠夫(岸和田市)
満塩 静夫(堺市)
北村 武司(名張市)
中村 進 (大阪市)

【喜寿】

大畑 博史(大阪市)
坂井 保枝(堺市)
蔭山 久枝(宇治市)
山内 政枝(枚方市)
長屋 孝知(吹田市)
柿木 次恵(茨木市)
柳 建治(茨木市)
八代醒芳子(大和郡山市)
竹嶋 護(吹田市)
井上 堅忍(和泉市)
吉本 克己(枚方市)
廣崎 芳邦(堺市)
横山 文雄(堺市)

【古希】

斎藤 四郎(名張市)
辻 好和(高槻市)
松本 逸子(吹田市)
山口 清二(八尾市)
松本 昌彦(堺市)
安元 宣明(久米郡)
吉川 正彦(大阪市)
西岡 正雄(泉南郡)
本多 宏(堺市)
志水 正己(奈良市)
高崎 勉(藤井寺市)

中村 豊喜(草津市)
武田 稔(西宮市)
岡 順三(八幡市)
坊農 稔(大東市)
豊崎 薫(香芝市)
木村フサエ(大阪市)
竹下 邦夫(柏原氏)
國分 民雄(生駒市)
宮本 馨(西宮市)
山本 光照(伊都郡)
川口 和一(大阪市)
花谷 達夫(橿原市)
石田 美代子(大阪市)
岡村 和雄(神戸市)
井上 康(大阪市)
永瀬 誠(奈良市)
数井久美子(神戸市)
永砂 末子(大阪市)
久松 省三(堺市)
山下 健二(近江八幡市)
大坪 順次(高槻市)
金城 伸栄(尼崎市)
西村 皓善(さぬき市)
児島 富代(生駒市)
出水 定夫(堺市)
西 康之(堺市)
青木 和子(堺市)

お悔やみ申し上げます。

2017年8月1日～10月20日までに
頂いた訃報連絡です。

なお、ご家族からの申し出により、未掲載の方もおられます、
ご理解ください。

倉谷 和子	2016.7.3	91歳	尼崎市
中村 敏雄	2017.4.25	76歳	泉北郡
庄司 政雄	2017.6.7	85歳	泉南郡
山本 保彦	2017.6.18	74歳	大阪市
足立 利美	2017.6.22	81歳	八尾市
北野 義隆	2017.6.29	82歳	明石市
森田 光子	2017.7.7	86歳	生駒市
藤本 弘實	2017.7.16	79歳	北葛城郡
二井 一枝	2017.7.17	84歳	大阪市
跡見 福雄	2017.7.18	88歳	高槻市
中村 勝美	2017.7.27	85歳	堺市
井岡 和子	2017.8.2	83歳	東大阪市
辰巳 規夫	2017.8.4	62歳	茨木市
池田 一男	2017.8.6	86歳	大阪市
北村 譲二	2017.8.6	83歳	橿原市
小東 威喜	2017.8.20	81歳	寝屋川市
山本 武志	2017.8.22	72歳	羽曳野市
大河内 賢一	2017.8.23	71歳	吹田市
細川 忠男	2017.9.2	85歳	大東市
宇田 一郎	2017.9.8	74歳	大阪市
浅井昇三郎	2017.9.15	69歳	泉大津市
藤林美智子	2017.9.21	74歳	尼崎市
下井田卷子	2017.9.29	83歳	高槻市

人の動き

新しい仲間です

(敬称略)

【河内ブロック】

石田 敏子
石川 英敬
村岡 和男
竹下 忠房
瀧井 豊

【泉州ブロック】

津川 清孝
中村 町子

【北摂ブロック】

中埜英美子
田中 紀子

【なにわブロック】

浪木巳和子
松尾八千代
北村寛千代
芹川 敏雄

【直轄】

加藤 稔臣

グラウンドゴルフの練習で士気高揚を

＝河内ブロックグラウンドサークル SSS 会便り＝

現在 25 名の会員でサークル活動を楽しんでおります。会員の年齢は、65 歳～90 歳と幅広く、それぞれの持ち味を出して、プレーをしています。

毎月の定例会は、東大阪市の加納公園で 3 回、都島区の京橋緑地で 1 回の練習を行っており、定例以外にも多くのイベントがありますが、加納地区とは合同でお花見を兼ねて交流グラウンドゴルフ大会を行っています。また、和歌山橋本市、羽曳野市のグラウンドゴルフ場へ遠征し、芝生コースやハザード攻略にチャレンジをしています。もちろん大阪支部協議会主催の第 13 回大会に備えての「強化練習」で技術力を上げています。当サークルの SSS 杯争奪大会もトロフィーを贈呈し、栄誉を讃えあっています。是非とも、仲間にはいつて頂き、体と心、健康維持の為、一緒にグラウンドゴルフにご参加ください。お待ちしております。 SSS 会 山本 豊

ホームページ(グラウンドゴルフサークル)に活動記録を掲載しています。一読お願いします。

フラダンスで会場は、ハワイムード

石田 禮子

11時30分から懇親会が始まり会員57名世話役ブロック委員30名(欠席5名)ホテル プラザオーサカ(十三)にて開催。小雨の中でしたが多くの会員が集うことができ、世話役一同喜びでいっぱい。



榎本ブロック長の歓迎の挨拶に続き、大阪支部協議会中井会長の祝辞を受けて、いよいよ始まり、今年は特に榎本ブロック委員を中心に、フラダンスを披露、5名のメンバーが日頃の練習成果を発揮。参加者から満場の拍手があり、最後には飛び入りでのバックダンサー？よろしく会場は更に盛り上がりしました。

段々とお酒の力で話の花が満開となり、中締めになかなか到達しない状況に世話役もやきもき。楽しい懇親会となりました。

来年もお会い出来ますようにと握手を交わし「お開き」としました。宴もたけなわ、フラダンス中、会長が舞台袖から消えるハプニングに会場は大変心配と、笑いで盛り上がったとの報告がありました。怪我なく良かった、良かったとスタッフ一同。

北摂ブロック

千葉県、岡山県から参加ありがとう

坂田 俊郎

10月13日心斎橋の大成閣で河内ブロック懇親会が参加者121名で開催されました。懇親会の中垣内ブロック委員の軽快な司会で始まり、西脇ブロック長・大阪支部協中井会長及び来賓の挨拶の後、松田ブロック委員の乾杯、バンド「もんだった」による歌とおしゃべりの中での懇親となりました。



千葉県・岡山県から参加した会員さんもおられ、会場は久しぶりに会う人たちが、握手を交わし懐かしくお酒を注ぎあっているテーブルもあり、また、この懇親会で再開を約束して来た人たちは、一つのテーブルに座り楽しく懇談していました。

歓談の中恒例の抽選会となり、3等25本2等4本1等1本を中井会長がクジを引き、結果1等は竹田和正会員が見事当選。当たった人は喜び、当たらなかった人は「おかしい」等言いながらも和気あいあいと終了し、最後に西浦副ブロック長の閉会の挨拶でお開きとなりました。

河内ブロック

ブロックからの発信

おじさん只今、青春を矢に託して

本田 節雄

学生時代から続けているスポーツがあります。弓道です。

入社後、大阪では、電電近畿に所属し全国大会で頑張りましたが、その後の異動で、明治神宮至誠館に所属し、多くの仲間と触れ合い、共に喜び共に敗北感を味わいました。現在は、芦屋弓道場で芦屋や西宮の地域の仲間と錬成したり、NTT全国弓道大会や大阪府実業団大会にNTT-OBとして参加させていただいています。



まだまだオジンの青春を楽しんで生きたと思っています。

なにわブロック

自然の猛威には勝てません!!

杉町 享

2016年度泉州ブロック懇親会を10月23日に計画していましたが、台風21号の接近でやむなく延期しました。20日の台風情報では23日は近畿地方を直撃の進路予想。実行関係者が集まり対策を検討。まず実施日を11月2日(木)に設定し、会場(ホテル)へ連絡を入れ了解を得る。次に出席者に対し実施日の延期を通知します。不出の方には夜再度連絡し、全員に連絡が取れたのは翌日でした。欠席の返信ハガキには「この日は都合が悪い」という記載のものがあつたので、11月2日なら出席出来ませんか？と問い掛けもしました。更には当日配布予定の「活動報告」もやり直し。23日は台風一過で雨も上がりこれなら実行できたかな？と思いましたが、JR阪和線は午後3時まで運行見合わせ、南海本線も線路の陥没で運転再開の目途がつかないといった被害状況。もし決行していたらどんなことになっていたかと思うとゾッとします。20日の時点で懇親会の延期を決断して本当に良かったなと思いました。

泉州ブロック

編集後記

全国の退職者の会支部協議会「会報誌」は、カラー版が徐々に増え、見やすく、手に取りやすくななど努力が続く、今回特に全国総会で、特別賞に輝いた北海道支部協議会函館地区協の「会報誌五〇〇号」を四月達成したことに脱帽である、大阪でいうブロックに当たるのが「地区協議会」の発行である。

地道にコツコツと歴史を積み上げてきたこと、会員宅への手配りがその証である。

大阪支部協議会会報誌、現在一・二号である今後の組織の運営を考えると「印刷代」など、悩みながらの作成が続くことになる。会員が手に取って読んで頂けるよう更に努力したい。

ホームページの活用で、速報記事なども公開しているの、会報誌、ホームページの併用も願いたい。第二〇回大阪支部協議会定期総会模様は、「皆で知恵と努力で楽しい会のさらなる運営を」といきいき講座の見直し、各種レク行きの見直しを提起して、二〇一七年度の大きな柱として確認した。この一年よろしくお願います。

QRコードを印字しました。「スマホ」でもご覧になれます。また一段と身近なホームページを考えました。

